

ほっとらいん
ふろむ
ほんごう

「老」「死」に迫るドキュメンタリー 映画『季節めぐり それぞれの居場所』



既存の施設を飛び出し、自ら理想とするケア事業の「居場所」をそれぞれ立ち上げた若者たちの奮闘を描いた前作『ただいま それぞれの居場所』（2010年公開）で文化庁映画賞文化記録映画大賞を受賞した大宮浩一監督が、その続編となる新作『季節めぐり それぞれの居場所』を完成させた。4月から、東京・ポレポレ東中野での上映を皮切りに、順次、全国での劇場公開が予定されている。今回登場するのは、埼玉県坂戸市のピープル福祉事業社「元気な亀さん」代表・瀧本信吉さん、青森県北津軽郡「花まるデイサービスセンター」管理者・中田妃登美

さん、そして千葉県木更津市のNPO法人「井戸端介護」（全老所「井戸端げんき」、デイサービス「縁側よいしよ」）代表・伊藤英樹さんとそのスタッフ、利用者・ご家族のみなさん。いずれも共同で独自のケアのかたちを立ち上げ、それぞれ「居場所」をつくっている。また、東日本大震災で甚大な被害を受けた岩手県宮古市のNPO法人「愛福祉会」（介護付有料老人ホーム）施設長・瀬浪仁志さんが現地で抱える地域ケアのジレンマにも迫る。東北関東大震災・共同支援ネットワークを拠点に被災地で活動する伊藤さんたちが、宮城県石巻市にお茶っこスペース「ちょこらい」（寄り合いサロン）を立ち上げる過程に密着するなかで、いつしかカメラに収められた風景は新しい季節を迎えていた。なお、本作は当初、2011年のうちに発表される予定であったが、東日本大震災に伴い、大宮監督はその編集作業を中断。被災地の実像を記録したドキュメンタリー『無常素描』を製作し、6月に世に送り出してから、あらためて本作を完成させている。大宮監督のインタビューは、次号巻頭にてお届けする。

映画「季節めぐり それぞれの居場所」
公開予定劇場（春～初夏）

仙台・桜井薬局セントラルホール（☎022-263-7868）
<http://www.sakura-centralhall.jp/>
横浜・シネマジック&ベティ（☎045-243-9800）
<http://www.jackandbetty.net/>
大阪・第七藝術劇場（☎06-6302-2073）
<http://www.nanagei.com/>
愛知・名古屋シネマテーク（☎052-733-3959）
<http://cineaste.jp/>

開合同会社 東風
☎03-5919-1542
（平日11～18時）
映画公式ウェブサイト <http://www.kisetsuneguri.com/>

